

みんなの健康ラジオ

『心因性視覚障害』

(2020年10月29日放送)

横浜市眼科医会

(医)倫純会かんない駅前眼科クリニック

福永 ひろ美

心身症について

- 知らないうちに心に負担（ストレス）がかかる



- 体のあらゆるところに器質的、機能的な症状発現
- 前思春期の子どもに多く眼科でみる心因性視覚障害も心身症のひとつ

心因性視覚障害を見つけるきっかけ

- ほとんどが学校健診の視力検査がきっかけで見つかります
- 本人の訴えは少なく、他の子どもと同様にゲームをしたり、走り回ったりして視力異常があるようには見えません

心因性視覚障害とは

- 器質的疾患はない
- 遠方裸眼視力が0.7未満（C～D）
- 矯正視力検査で矯正不能または少し改善
- 色覚や視野などの異常がある場合もある
- 原因は心理的要因（心因）によるもの
- 心理的要因の特定は直ぐにはできないことも多い

心因性視覚障害の特徴（１）

- 年齢は学齢期、6～15才
特に8～12才が中心
- 性別では女子が多く、男子の3～4倍
- 多くは両眼性
片眼性も5%ほどある

心因性視覚障害の特徴（２）

- いわゆる「良い子」に多い
- 現実逃避によるものではない
- 演技的な傾向はない
- 心身の発達期に発症